

経営者 訪問

三明のコア技術で お客さまの想いを形に

三明電機株式会社 代表取締役社長 近藤 綱亮 氏



会社概要

本社：名古屋市瑞穂区牛巻町6番10号 TEL:052-882-4331 URL:http://www.j-sanmei.co.jp/ 設立：1947年(昭和22年) 資本金：7,500万円
事業内容：ソレノイド、マグネットチャック、搬送用特殊チャック、差動トランス、その他各種電磁応用製品、制御装置(工作機械用制御盤、操作盤、多軸ネジ締付制御、防爆用他)、計測装置、検査装置、インターロック装置、板加工、溶接、樹脂成形(熱可塑性樹脂モールド、熱硬化性樹脂モールド、真空モールド、真空含浸)、コイル巻線、制御盤配線の製造、販売



弊社は、1947年に合資会社三明電機製作所を設立(1964年に三明電機株式会社に組織変更)、開閉器の販売を開始しました。以来、長年にわたって電磁技術、制御計測技術の応用領域を広げてきました。また、1962年に愛知県大府市に大府工場を新設、1986年に岐阜県加茂郡白川町に株式会社三明電機白川製作所を設立し、事業規模を拡大してきました。今後も弛まぬ技術革新のもと、「縁の下の力持ち」として社会に貢献できるよう邁進していきたく思います。

■ハイエンドな製品づくりを目指して

今日、我々を取り巻く環境は大きく変化しており、世界に目を向ければ、新興国の発展は目覚ましいものがあります。製造業においては、技術のグローバル競争が激しさを増しています。そのような競争の中、弊社は、ものづくりで培った技術を強みとして、お客様のニーズやお困り事にきめ細かく対応し、安心して長くお使いいただけるハイエンドな製品の提供を目指しています。日本のメーカーだからこそ、三明電機だからこそつくられるものを、これからも提供したいと思えます。日本の国民性である「規律正しさ」や「忍耐強さ」、「美意識の高さ」等は、「ものづくりに」適していますので、それらの特性を最大限活かせるよう人材の育成・確保や技術の向上・継承に尽力していきます。

■「Face to Face」を大切に

経営の三要素「ヒト・モノ・カネ」という考え方がありますが、充実した設備や潤沢な資金があっても「ヒト」がいなければ、それらを効果的に活用することはできません。「ヒト」に関することで、私が最も大切にしていることは、

「Face to Face」のコミュニケーション

です。現場を積極的に巡回し、従業員と直接顔を合わせて話をしようという心掛けています。日頃からコミュニケーションをとることににより、しっかりとした人間関係を構築することができずし、間接的に知り得た情報よりも直接見聞きした情報の方が信頼度は高まります。

コミュニケーションから新しいアイデアが生まれることもあります。例えば、弊社の「応接室の改修」や「ホームページの制作」、「会社パンフレットの制作」は、専門業者に依頼せず、それらを得意とする従業員に担当してもらいました。これは日頃のコミュニケーションを通じて、従業員の得意とすることを知っていたからこそ生まれたアイデアでした。

「Face to Face」のコミュニケーションは、風通しのよい職場づくりや、よい製品づくりにもつながっていきまので、これからも意識的に実践していきたいと思えます。

■職業を通じて社会に貢献すること

弊社の基本精神は、「職業を通じて社会に貢献すること」です。仕事に悩んだ

ときに、この基本精神に立ち返ればお

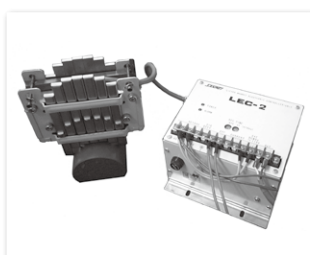
のずと道は開けると信じています。自分や自社の事しか考えないようでは、どこかで行き詰まります。新入社員にもそつした基本精神を教えています。

働く理由には、「お金」や「自己実現」、「社会貢献」等のさまざまな理由がありますが、年齢を重ねると「誰かの役に立ちたい」、「誰かに頼られたい」という気持ちが強くなるように思います。弊社には、70代や80代でも健康でやる気のある社員がいますが、やりがいを持って働いてもらえることは、会社にとっても本人にとってもよいことです。高齢社員は、高い技術を発揮するだけでなく、若手社員の手本にもなっています。高齢者でも働く時代となった今、会社は高齢社員に「社会貢献」を実感できる場を提供することが大切だと思います。

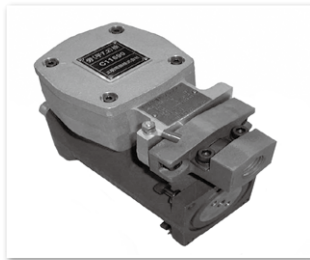
また、弊社では、女性が働きやすい職場づくりに取り組んでいます。例えば、作業簡易化のためにボタン式の自動化された設備を導入したり、作業負荷軽減のために、振動の少ない設備を導入しました。これからも多様な人材が働きやすい職場づくりを推進していきたくと考えております。

◆インタビュー後記◆

「職業を通じて社会貢献をすること」に強い信念を持たれており、それを会社として意識的に実践されていることがとても印象的でした。インタビューの際は、実物の製品をご用意いただいたり、工場内を見学させていただいたり、とてもわかりやすく会社や従業員製品のお話を聞いていただき、近藤社長の温かく誠実な人柄が強く印象に残りました。



【搬送用マグネット(左)と同コントローラ(右)】



【防爆型ドライソレノイド】



【ドライソレノイド(左)とウェットソレノイド(右)】